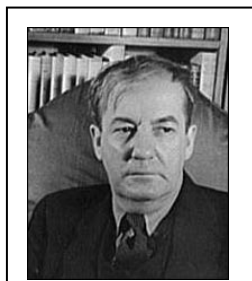


2019 年度 春学期 国際教養学部主催 公開講演会

「精神分析」と「占い」から読み解く「作家 Sherwood Anderson と5人の女性」



Sherwood Anderson

日時： 2019年7月17日(水) 9時20分～10時50分
場所： 桃山学院大学 2号館 2-202教室
申し込み不要・入場無料 ※公共交通機関をご利用ください。

講演概要： アメリカの作家 Sherwood Anderson (1876-1941) は 64 年間の生涯に 4 人の女性と結婚し、1 人の女性とプラトニック・ラブを経験したが、彼が何故、女性遍歴をしたのか、その原因を精神分析的に考察する。尚、その結果を踏まえて、「精神分析」と「占い」との関連性に触れてみたい。

講師紹介

小園敏幸 (こぞの としゆき) 氏

現 サイコアナリティカル英文学会会長・常任理事・編集長

元 熊本県立大学文学部英語英米文学科・大学院文学研究科 英語英米文学専攻 教授

著書

『シャーウッド・アンダソン：精神分析学的作品研究』（明治出版 1979）

共著

『英米文学の精神分析学的考察 第3巻』（サイコアナリティカル英文学会〔出版局〕 2016）、

『英米文学の精神分析学的考察 第2巻』（サイコアナリティカル英文学会〔出版局〕 2013）、

『英米文学の精神分析学的考察——サイコアナリティカル英文学会創立 35 周年記念論文集』（サイコアナリティカル英文学会〔出版局〕 2009）、

『アメリカ文学史新考』（大阪教育図書 2004）、

『自己実現とアメリカ文学』（晃洋書房 1998）、『表現のなかの女性像』（笠間書院 1994）、

『英語・英米文学研究の再構築』（九州大学出版局 1993）

『文学における老い』（笠間書院 1991）、『文学における父と子』（笠間書院 1983） 他

論文

『“Godliness” における主人公たちのグロテスク性』（『熊本県立大学文学部紀要』）

『D.H. Lawrence の *Sons and Lovers* の精神分析』（『私学研修』）

『What Made Sherwood Anderson Writer — Psychoanalytical View on his Theme and Imagination —』（『サイコアナリティカル英文学論叢』） 他

問い合わせ： 桃山学院大学 国際教養学部 佐々木英哲
学部事務課（担当：村上諭司）

大阪府和泉市まなび野 1-1 TEL: 0725-54-3131(代)

アクセス： <http://www.andrew.ac.jp/access/>